



9月21日は

世界アルツハイマーデー

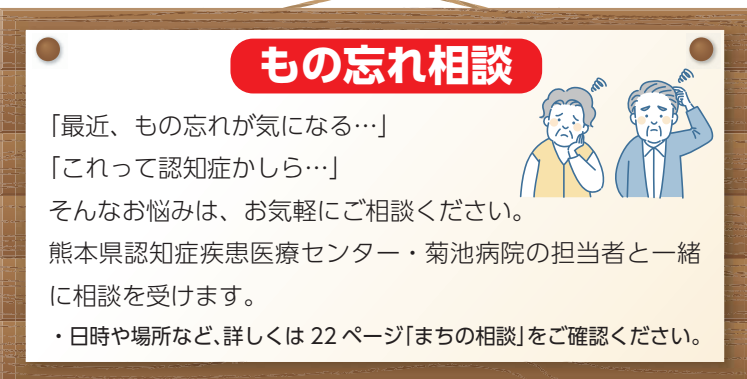
●問い合わせ 町地域包括支援センター ☎096(292)0770

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。(国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機構(WHO)共同制定)

日本では、今年1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、9月を「認知症月間」と決めました。

認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して！

認知症に関する正しい知識や接し方などを学ぶ「認知症サポーター養成講座」を行っています。今年の5月には住民や役場新規採用職員と一緒に受講し認知症について学びました。毎年町内の小中学校でも認知症サポーター養成講座を行っています。認知症サポーター養成講座の開講についてのご相談は町地域包括支援センターにお問い合わせください。



●認知症ケアパスをリニューアルしました

「もの忘れがあって認知症が心配だけど…」「認知症になったらどうすればいいの？」認知症に関するさまざまな心配や疑問について、認知症の症状とケアの流れや、相談窓口などの情報をまとめた認知症ケアパス・ガイドブックをリニューアルしました。

役場1階町地域包括支援センターで配布しています。また、ホームページからもダウンロードできます。ぜひご活用ください。



詳しくは
こちら↓



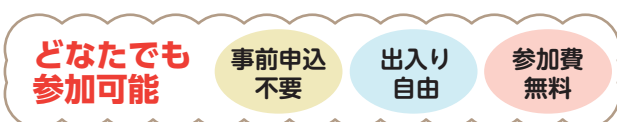
●認知症カフェ「オレンジカフェ」でお話しませんか？

オレンジカフェは認知症の人やそのご家族、地域の人など、誰でも気軽に集い、おしゃべりを通して交流を楽しむ場所です。認知症相談員への個別相談もできます。

日時：10月9日(水) 午前10時～11時30分

場所：町づくり交流センター 交流スペース

※町づくり交流センターの駐車場は3台あります。混雑している場合は、役場またはオクスプラザの駐車場をご利用ください。



人づくりまちづくり海外派遣事業の水難事故発生報告について

■事故発生報告と事業概要

大津町が主催する姉妹都市(米国ヘイスティングズ市)との国際交流事業『令和6年度人づくりまちづくり海外派遣事業』において、水難事故が発生しました。

事業目的：国際的視野を持つまちづくりのリーダー育成を目的とする海外派遣事業
実施予定期間：7月26日(金)～8月6日(火)の12日間
中高生10人・随行職員1人・通訳1人の総勢12人が参加

■事故発生経過

発生日：滞在スケジュール6日目(現地7月31日)

発生日当日の午後は、市内のウォーターパークで現地のレジャー施設を体験するとともに、高校生を含む現地の人たちと交流を深めていたところ、参加者の一人がプールで溺れていたところを現地のライフガードが発見し救出。救命措置が行われた後、病院に救急搬送されて治療が続けられましたが、8月4日に息を引き取られました。

■今後の取り組み

- ・ご遺族、参加生徒や保護者、関係者への支援実施(スクールカウンセラー対応等)
- ・今回の事故経緯の検証と、今後の対策の徹底

亡くなられた生徒の方に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみを申し上げます。

また町主催事業において、このような事態となりましたことについて、当該生徒の方とご遺族の方々、今回の事業に参加いただいた生徒とご家族の方々をはじめ、多くの関係者の皆様方に深くお詫び申し上げます。

令和6年9月

大津町長 金田 英樹